第一朗読　　エゼキエルの預言　18:25-28

（主は言われる。）「お前たちは、『主の道は正しくない』と言う。聞け、イスラエルの家よ。わたしの道が正しくないのか。正しくないのは、お前たちの道ではないのか。正しい人がその正しさから離れて不正を行い、そのゆえに死ぬなら、それは彼が行った不正のゆえに死ぬのである。しかし、悪人が自分の行った悪から離れて正義と恵みの業を行うなら、彼は自分の命を救うことができる。彼は悔い改めて、自分の行ったすべての背きから離れたのだから、必ず生きる。死ぬことはない。」

第二朗読　　使徒パウロのフィリピの教会への手紙　2:1-11

（皆さん、）あなたがたに幾らかでも、キリストによる励まし、愛の慰め、“霊”による交わり、それに慈しみや憐れみの心があるなら、同じ思いとなり、同じ愛を抱き、心を合わせ、思いを一つにして、わたしの喜びを満たしてください。何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにもみられるものです。

《キリストは、神の身分でありながら、神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になられました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。このため、神はキリストを高く上げ、あらゆる名にまさる名をお与えになりました。こうして、天上のもの、地上のもの、地下のものがすべて、イエスの御名にひざまずき、すべての舌が、「イエス・キリストは主である」と公に宣べて、父である神をたたえるのです。》

福音朗読　　マタイによる福音　21:28-32

（そのとき、イエスは祭司長や民の長老たちに言われた。）「あなたたちはどう思うか。ある人に息子が二人いたが、彼は兄のところへ行き、『子よ、今日、ぶどう園へ行って働きなさい』と言った。兄は『いやです』と答えたが、後で考え直して出かけた。弟のところへも行って、同じことを言うと、弟は『お父さん、承知しました』と答えたが、出かけなかった。この二人のうち、どちらが父親の望みどおりにしたか。」彼らが「兄の方です」と言うと、イエスは言われた。「はっきり言っておく。徴税人や娼婦たちの方が、あなたたちより先に神の国に入るだろう。なぜなら、ヨハネが来て義の道を示したのに、あなたたちは彼を信ぜず、徴税人や娼婦たちは信じたからだ。あなたたちはそれを見ても、後で考え直して彼を信じようとしなかった。」

共同祈願　　福者ペトロ岐部と 187 殉教者に取り次ぎを願う祈り

いつくしみ深い神よ、福者ペトロ岐部をはじめ、福者フランシスコ遠山甚太郎、
マチアス庄原市左衛門、ヨアキム九郎右衛門、福者メルキオール熊谷豊前守元直、
ダミアン、および同志殉教者は、
復活のいのちを約束してくださるあなたの愛に希望を置き
自らキリストの十字架を担い、その死を身に帯びる生き方を選びました。
今、188 殉教者の取り次ぎによって祈ります。
現代に生きるわたしたちが、
どのような困難なときにも聖霊の助けに信頼し、キリストに従い、
あなたへの道をひたすら歩むことができますように。
また、188 殉教者のあかしが、世界に生きるすべての人の希望となるよう、
一日も早く聖人の列に加えてください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。